

平成 21 年度広域ブロック自立施策等推進調査

**関西地域の協働による CO2 削減及び  
資源循環圏の構築に関する調査報告書  
～観光地におけるモビリティ・マネジメントに関する検討～**

平成 22 年 3 月

国土交通省近畿運輸局

# 目 次

1. 調査の目的と内容.....	- 1 -
(1) 背景および目的.....	- 1 -
(2) 調査の内容 .....	- 2 -
(3) 事業実施概要.....	- 4 -
2. 主要観光地周辺道路混雑状況の把握及び高速道路，観光地周辺における環境負荷等の実態把握.....	- 5 -
(1) 土日祝日の高速道路料金の低廉化に伴う道路混雑状況及び観光地周辺における環境負荷と社会経済への影響実態把握 .....	- 5 -
(2) 交通に関する現況指標.....	- 8 -
3. 広報を活用したモビリティ・マネジメントの実施.....	- 11 -
(1) KBS 京都ラジオリスナーを対象とした MM の実施.....	- 11 -
(2) リビング高槻・茨木読者を対象とした MM の実施.....	- 14 -
(3) 旅行雑誌（るるぶ FREE）読者を対象としたモビリティ・マネジメント.....	- 26 -
4. 主要観光地やホテル等における観光客に対するアンケート調査等.....	- 28 -
(1) 京都・奈良の観光客を対象とした公共交通利用促進のためのマップ及び動機付けツールの作成 .....	- 28 -
(2) 京都・奈良の観光客を対象とした TFP の実施.....	- 39 -
5. IC カードと連携した P&R 駐車場の可能性の検討 .....	- 51 -
(1) 交通系 IC カード等を活用した P&R の実現可能性の検討 .....	- 51 -
(2) P&R 促進のための IC カード機能の活用方策の検討.....	- 66 -
6. 主要観光地における観光MMの実施方策の検討及び提案 .....	- 68 -

(1) 事業評価指標.....	- 68 -
(2) 評価対象の設定.....	- 70 -
(3) 自動車からの転換者数の試算.....	- 73 -
(4) CO2 排出削減量の試算 .....	- 79 -
(5) 費用対効果の試算.....	- 98 -
(6) まとめと今後の課題.....	- 105 -
<b>7. 部会の運営等.....</b>	<b>- 112 -</b>
(1) 設置要綱 .....	- 112 -
(2) 委員名簿 .....	- 114 -
(3) 実施概要 .....	- 115 -

# 1. 調査の目的と内容

## (1) 背景および目的

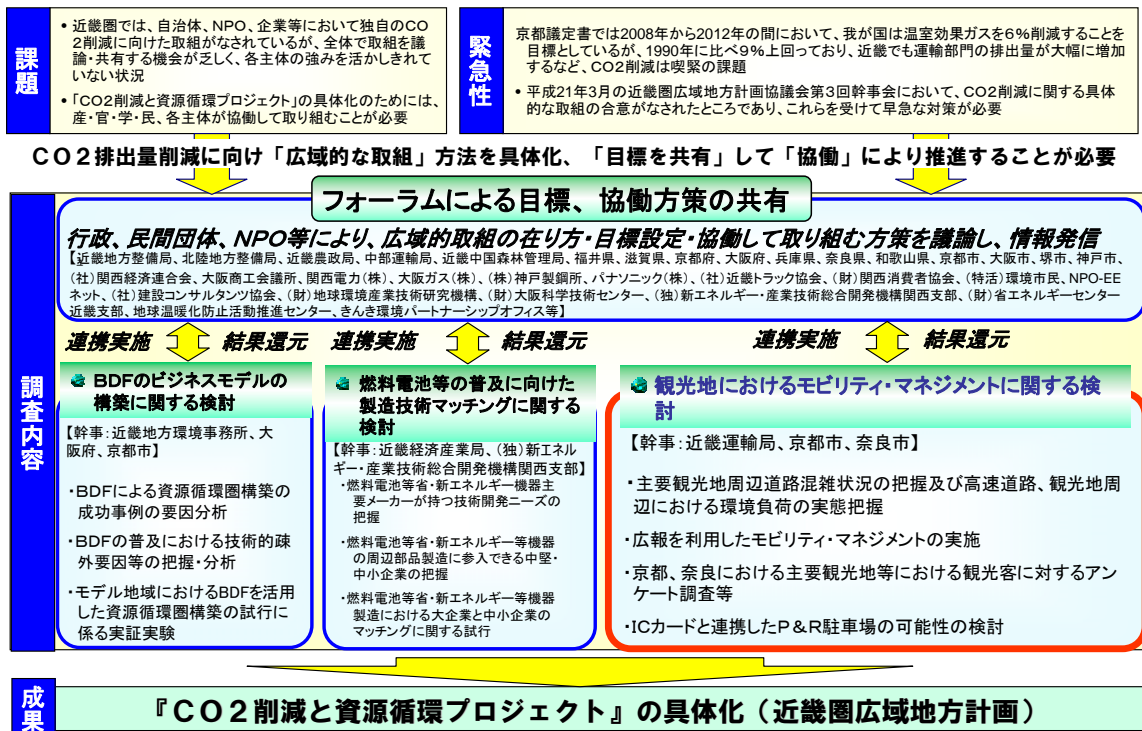
京都議定書では、温室効果ガスの1990年比6%削減を目標としている一方、近畿圏でも運輸部門の排出量が大幅に増加するなど、CO2削減は喫緊の課題である。

本調査は、関係者が一同に会し、CO2削減に係る目標設定、協働方策を共有したうえで、近畿地方環境事務所が「BDFのビジネスモデルの構築に関する検討部会」を、近畿経済産業局が「燃料電池等の普及に向けた製造技術マッチングに関する検討部会」を、近畿運輸局が「観光地におけるモビリティ・マネジメントに関する検討部会」を設置した。

なお、観光地におけるモビリティ・マネジメントに関する検討部会においては、関西の主要な観光地である京都・奈良におけるマイカーによる交通渋滞の慢性化や高速道路通行料金の低廉化により土日祝日の観光客が増加していること、また、2010年の平城遷都1300年祭により、大幅なマイカーの観光客の増加が見込まれることから、観光地における公共交通機関の利用への移行等を行うことにより、CO2排出量の効果的な削減を図るものである。

### 関西地域の協働によるCO2削減及び資源循環圏の構築に関する調査

平成21年度広域ブロック自立施策等推進調査費



## (2) 調査の内容

### 1) 主要観光地周辺道路混雑状況の把握及び高速道路、観光地周辺における環境負荷等の実態把握

#### ア 土日祝日の高速道路料金の低廉化に伴う道路混雑状況及び観光地周辺における環境負荷と社会経済への影響実態把握

- ・ 京都市及び奈良市における主要観光地を中心とした交通対策の検討に必要な交通状況を把握するため、既存の交通調査結果等を利用し、周辺道路混雑状況の把握を行うとともに、土日祝日の高速道路料金の低廉化の影響や、観光地周辺における自動車交通の環境負荷と社会経済への影響等の実態について把握した。
- ・ また、公共交通利用者数などの現況指標に関して、既存統計資料などを用いて整理した。

### 2) 広報を活用したモビリティ・マネジメントの実施

#### ア マスメディア等を活用した広域モビリティ・マネジメントの立案及び実施

- ・ ラジオ（KBS京都）と連携することにより、番組中に7分程度（4回）の公共交通による京都観光促進についてのコーナーを設置し、検討部会の座長を委嘱する学識経験者と番組パーソナリティとの対談形式で情報を提供した。
- ・ 地方紙（リビング新聞）の高槻・茨木地域において紙面買収により、P&Rや公共交通による京都観光促進についての情報を提供した。
- ・ 旅行雑誌（るぶFREE）はTFP（トラベル・フィードバック・プログラム）を配布する宿泊施設に置かれる無料広報誌の紙面の1/4程度を用いて、公共交通と自動車の二酸化炭素の排出量の違いなどの情報を提供した。
- ・ すべての取組について、以下3) 4) のTFP等により効果検証を行った。

### 3) 主要観光地やホテル等における観光客に対するアンケート調査等

(京都市内 15, 000 部・奈良市内 2, 000 部配布)

#### ア 京都・奈良の観光客を対象とした公共交通利用促進のためのマップ及び動機付けツールの作成

#### イ 京都・奈良の観光客を対象とした TFP の実施

#### ウ ホテル、旅館等多様な関係者とタイアップしたモビリティ・マネジメント方策の検証

- ・ TFPアンケートの結果を用いて、自動車観光から公共交通利用に転換した観光客の割合や、今後転換する意向を把握し、CO2の排出削減量を推計した。さらに、ホテル、旅館等多様な関係者とタイアップし、モビリティ・マネジメントの継続方策検証を行った。

#### 4) ICカードと連携したP&R駐車場の可能性の検討

(京都市内15,000部配布)

##### ア 交通系ICカード等を活用したP&Rの実現可能性の検討

- ・ P&R駐車場の利用実態を把握するとともに、TFPの実施、ICカード利用によるパークアンドライドを実施している駐車場事業者へのヒアリングを実施し、交通系ICカード等を活用した駐車場の入出庫及び料金決済の導入等、実現可能性を検討した。

##### イ P&R促進のためのICカード機能の活用方策の検討

- ・ 観光地周辺の地元主体の交通対策に移行することを念頭に、駐車場料金でなく地域への流入ゲート設置の可能性も検討した。

#### 5) 主要観光地における観光MMの実施方策の検討及び提案

- ・ 本調査の成果をとりまとめるとともに、調査の課題を整理して、今後の観光MMにおける方策を検討して提案した。
- ・ 京都市内及び奈良市内の主要観光地において、主として観光客を対象に自動車利用による観光から公共交通利用による観光への行動変容を促すために実施するモビリティ・マネジメントの実施方策について、マイカー利用者のP&R駐車場への誘導など、実施時期や実施箇所、手法等の具体的内容の検討及び提案した。

#### 6) 部会の運営等

- ・ 本調査は、学識経験者一名（京都大学大学院教授 藤井聡）、行政機関、その他関係者による「観光地におけるモビリティ・マネジメントに関する検討部会」を設置し、検討を進めた。
- ・ 「観光地におけるモビリティ・マネジメントに関する検討部会」は、3回開催した。

(3) 事業実施概要

事業項目	事業項目	実施地域	対象規模	実施時期	効果検証方法 <調査期間>
広報を活用したモビリティ・マネジメントの実施	KBS ラジオ MM	滋賀県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 奈良県, 和歌山県, 三重県, 岐阜 県, 福井県, 徳島県	放送エリア人口 1,961 万人	11 月の毎週金曜日 8 時～計 4 回	番組リスナーへの感想募集 <11 月 6 日～11 月 27 日>  高槻・茨木駅周辺における 訪問ヒアリング調査 <11 月 20 日～11 月 28 日>
	リビング新聞 MM	高槻市, 茨木市, 摂津市, 三島郡島本町, その他	発行部数 約 15 万世帯	11 月 7 日土曜日	リビングファン(登録モニター)に対す るアンケート調査 <11 月 6 日～11 月 9 日>  高槻・茨木駅周辺における 訪問ヒアリング調査 <11 月 20 日～11 月 28 日>
主要観光地やホテル等 における観光客に対する アンケート調査等	宿泊 MM (るるぶ FREE)	京都市内宿泊施設	9 施設, 10,100 人	10 月上旬～ (ツール配布終了まで)	宿泊客に対するアンケート調査 <11 月 10 日～12 月中 (ツール配布終了まで)>
	宿泊 MM (マップ・アンケート)	京都市内・奈良市内宿泊施設	京都:15 施設, 16,500 人 奈良:2 施設, 2,000 人	11 月 20 日～12 月中 (ツール配布終了まで)	宿泊客に対するアンケート調査 <同左>
	駐車場 MM (マップ・アンケート)	京都市内 パークアンドライド 駐車場	7 箇所, 1,300 人	11 月のパークアンドライド 実施期間中の 5 日間 21 日(土)～23 日(祝), 28 日 (土), 29 日(日)	パークアンドライド駐車場利用者に対 するヒアリング調査 <同左>
IC カードと連携した P&R 駐車場の可能性の検討		京都市内 主要観光地周辺 市営駐車場	5 箇所, 15,000 人	11 月 20 日～12 月 15 日	市営駐車場利用者に対する アンケート調査 <同左>
	IC カードと連携した P&R 駐車場			1 月中旬	関係者へのヒアリング調査 <同左>

## 2. 主要観光地周辺道路混雑状況の把握及び 高速道路、観光地周辺における環境負荷等の実態把握

### (1) 土日祝日の高速道路料金の低廉化に伴う道路混雑状況及び 観光地周辺における環境負荷と社会経済への影響実態把握

- 京都市及び奈良市における主要観光地を中心とした交通対策の検討に必要な交通状況を把握するため、既存の交通調査結果等を利用し、周辺道路混雑状況の把握を行うとともに、土日祝日の高速道路料金の低廉化の影響や、観光地周辺における自動車交通の環境負荷と社会経済への影響等の実態について把握した。

#### 1) 休日の主要観光地周辺の道路交通の現状

- 京都市東山地区や京都駅地区、奈良公園周辺をはじめとする観光客が集中する観光地周辺では、道路混雑が著しく、旅行速度の大きな低下が確認できる。

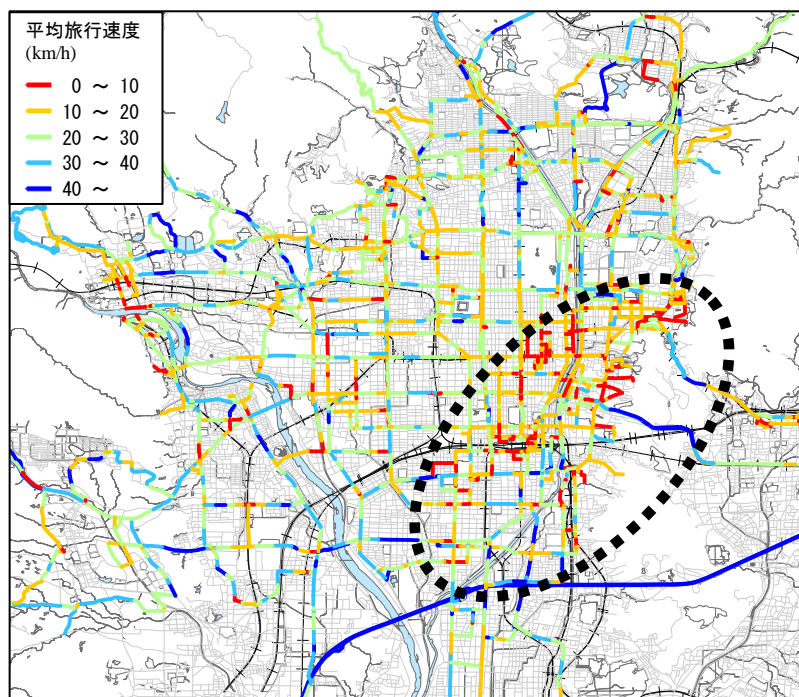


図 1 京都市周辺における渋滞状況

※ 6時～23時の全データを表示

※ 出典：平成18年度 京都と中心とした歴史都市の総合的魅力度向上調査に係る観光客の動向調査報告書



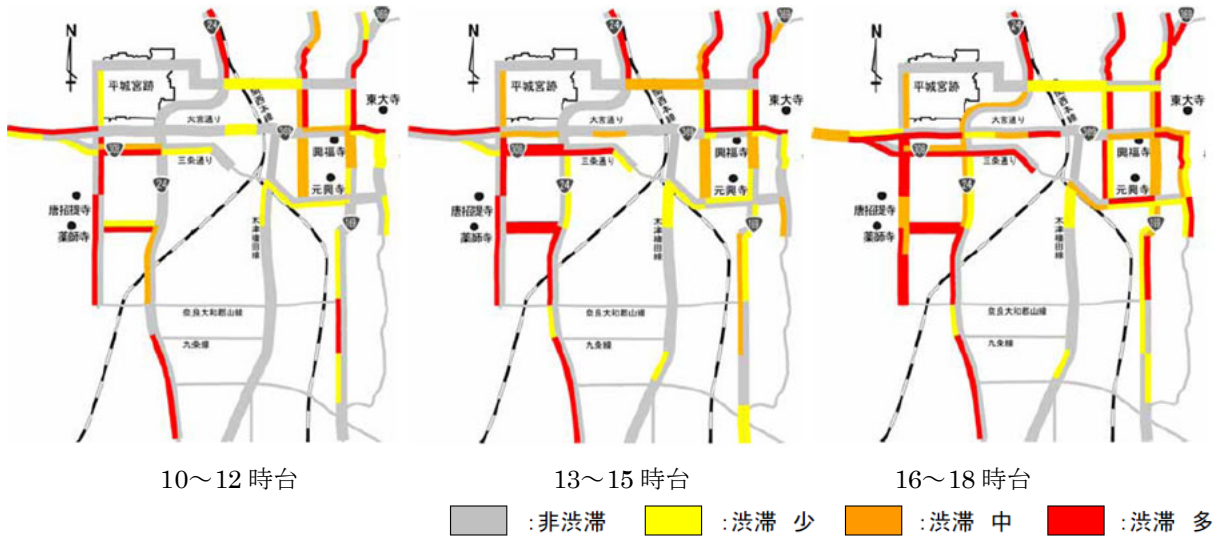


図 2 奈良中心市街地における渋滞状況

※ 出典：奈良国道事務所 第 3 回奈良中心市街地交通処理対策検討委員会資料 1  
 ※ 平成 19 年 11 月 3 日（土・祝） 財団法人日本道路交通情報センターによる渋滞状況

## 2) 高速道路通行料金の低廉化による影響

- ・ 地方部における渋滞回数は、対前年比約16%の増、都市部（関西）においては約4%の増となっており、地方部における影響が特に大きい。
- ・ お盆期間における渋滞回数は、地方部においては対前年比約10%の増、都市部（関西）においては約2%の増となっており、地方部における影響が特に大きい。
- ・ 平成21年4月～7月（土日祝日）では関西における10km 以上の渋滞が約1.9 倍に、お盆期間中では1.4 倍に増加している。

H21.4.1～H21.7.31(土日祝日)の10km 以上の渋滞回数

	西日本	関西	中国	四国	九州
渋滞回数	265 回	161 回	45 回	16 回	43 回
前年比	248%	189%	439%	390%	599%

※集計期間 H20:H20.4.1～H20.7.31 の土日祝日 38 日間

H21:H21.4.1～H21.7.31 の土日祝日 39 日間

お盆期間中(H21.8.6～H21.8.16)の10km 以上の渋滞回数

	西日本	関西	中国	四国	九州
渋滞回数	145 回	99 回	25 回	5 回	16 回
前年比	156%	136%	833%	純増	94%
うち料金所渋滞	2回	2回	0 回	0回	0回

※集計期間 H20:H20.8.7(木)～H20.8.17(日)11 日間

H21:H21.8.6(木)～H21.8.16(日)11 日間

H21 年の料金所渋滞 2 箇所は名神豊中 IC

※ 出典：西日本高速道路株式会社 定例会見資料 「休日特別割引導入後の交通状況等について」

3) 秋の観光シーズンの渋滞状況



図 3 秋の観光シーズンの渋滞状況

## (2) 交通に関する現況指標

- 公共交通利用者数などの交通に関する現況指標に関して、既存統計資料などを用いて整理した。

### 1) 京都市・奈良市への自由目的の来訪手段

- 自由目的での京都市及び奈良市への手段分担率を見ると、京都市への自動車利用は平日約2割、休日約4割、奈良市への自動車利用は平日約4割、休日約6割を占めている。

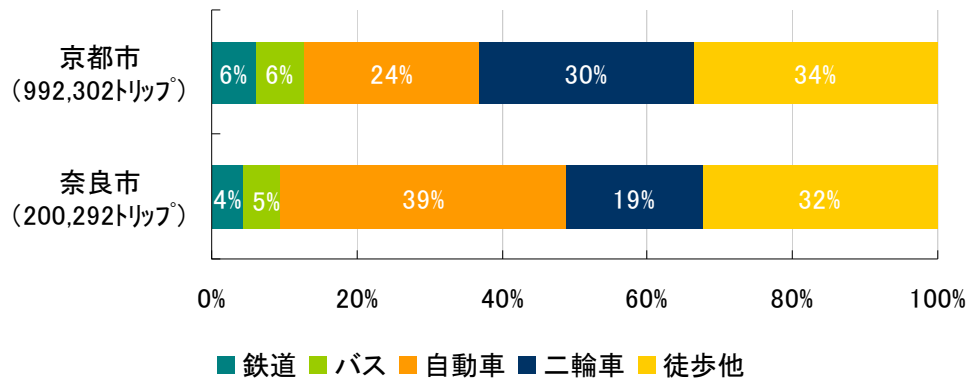


図 4 【平日】自由目的来訪者の発地別代表交通手段分担率

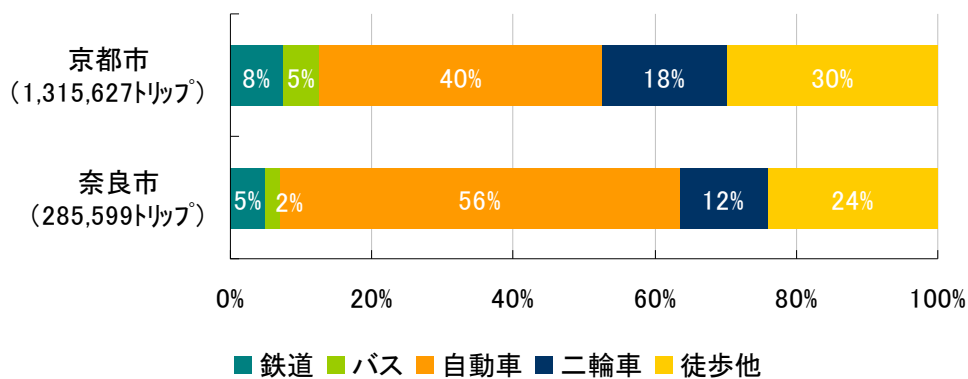


図 5 【休日】自由目的来訪者の発地別代表交通手段分担率

※ 出典：平成 12 年京阪神都市圏パーソントリップ調査

※ 数値は四捨五入しているため、内訳の合計が 100%にならない場合がある

## 2) 観光シーズンの公共交通利用者数（京都市）

- ・平成20年度の京都市観光調査年報によると、京都市への年間入洛観光客数の来訪手段を見ると、11月をピークとして春と秋の観光シーズンにおける公共交通利用者の増加が見られる。
- ・一方、マイカー利用の観光客数は月平均121万人であり、特に観光シーズンの11月には180万人に達している。

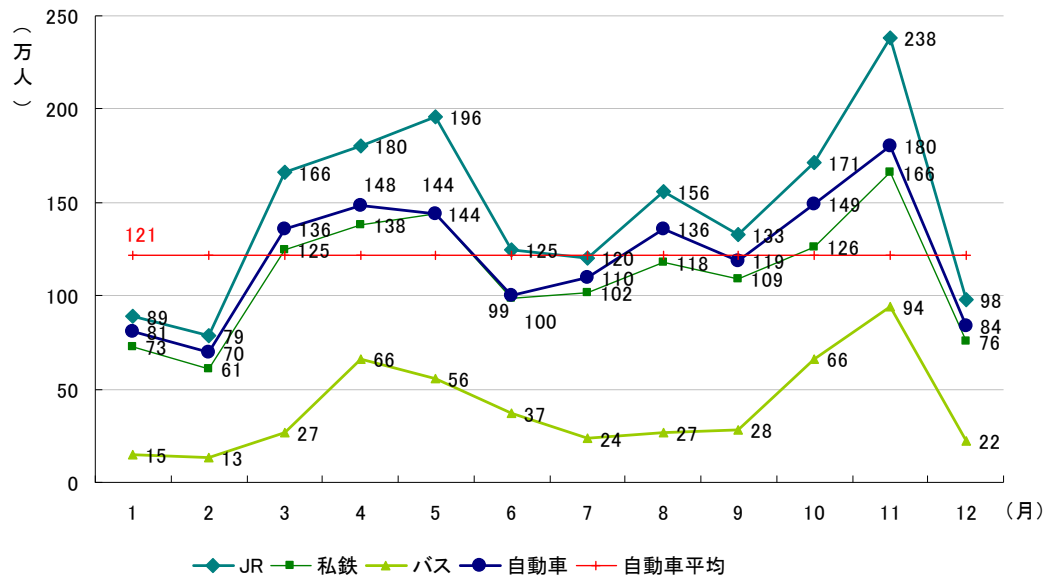


図 6 利用交通機関別数の推移

※ 出典：平成 20 年京都市観光調査年報

## 3) 観光地周辺における自動車交通の環境負荷と社会経済への影響等

- ・わが国におけるCO2総排出量のうち、運輸部門のCO2排出量は約2割を占め、その約9割が自動車、さらにその約5割が自家用乗用車による排出であることから、運輸部門でのCO2排出量削減のためには、自動車からの排出量削減対策が急務である。
- ・さらに、交通機関別のCO2排出量原単位（1人を1km運ぶ際のCO2排出量）を比較すると、自家用乗用車は鉄道の約9倍ものCO2を排出している。また、旅行速度とCO2排出量の関係を見ると、観光地周辺の自動車交通の渋滞による旅行速度の低下が環境負荷を高めていると言える。
- ・社会経済への影響としては、観光地周辺の渋滞の影響により、クルマを使った場合は、電車よりも所要時間が約7倍近くかかり、その結果、クルマで観光した場合は公共交通よりも滞在箇所が約1箇所少ないことが示されている\*。
- ・このように、観光地におけるクルマ利用は、環境負荷の増大のみならず移動時間の浪費や消費活動の縮小といった社会経済への影響をもたらしていると言える。

※平成 18 年度国土施策創発調査「京都を中心とした歴史都市の総合的魅向上調査」に係る「観光客の動向調査」

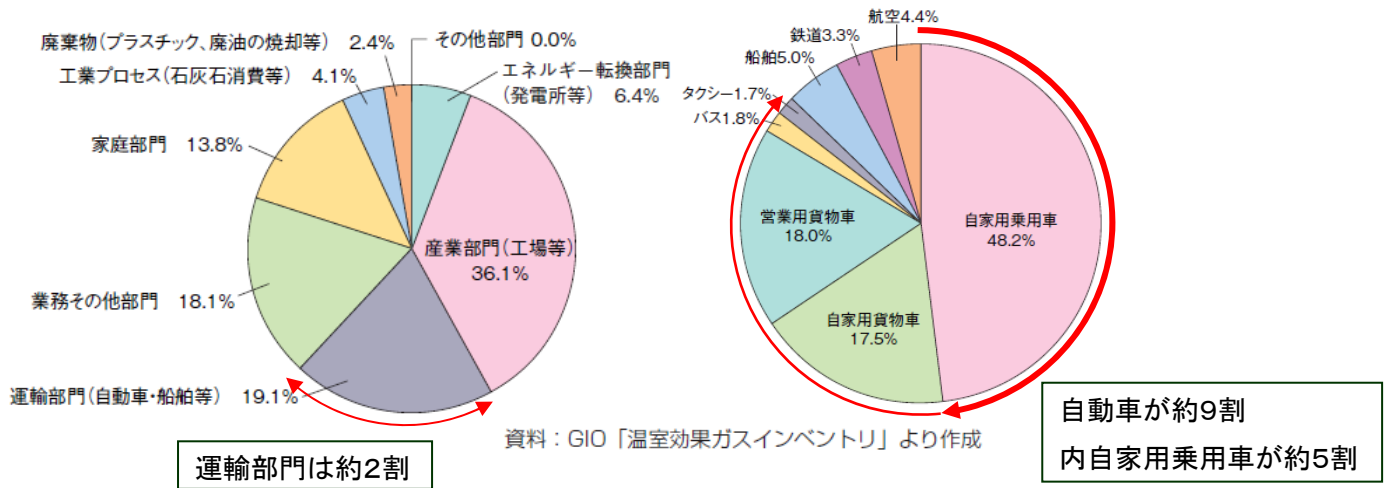


図 7 我が国の CO2 排出量(部門別)2007 年度 図 8 運輸部門の CO2 排出量(輸送機関別)2007 年度

※ 出典：交通エコロジー・モビリティ財団「2009 年版 運輸・交通と環境」より作成

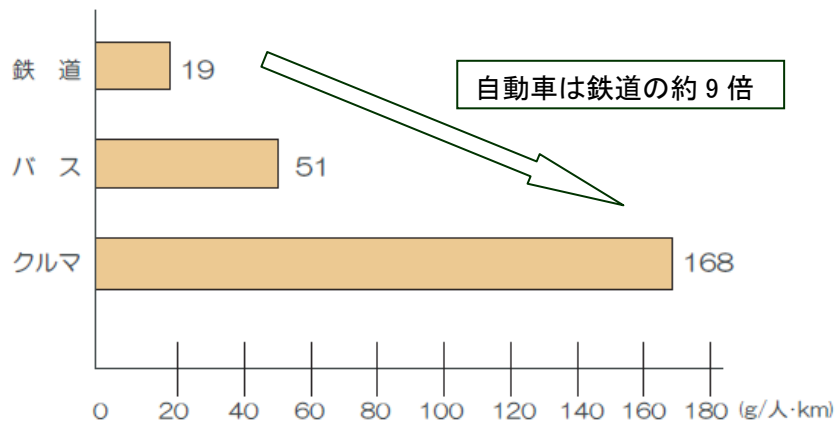


図 9 交通機関別の CO2 排出原単位

※ 出典：交通エコロジー・モビリティ財団「2009 年版 運輸・交通と環境」より作成

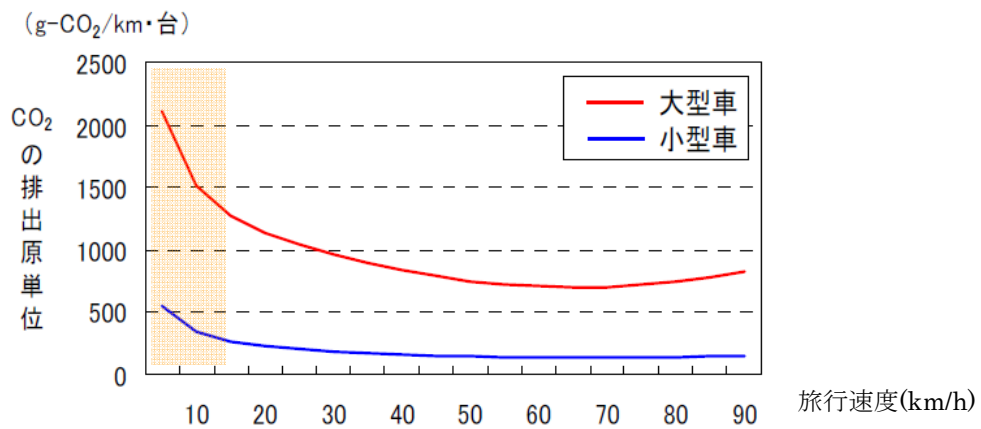


図 10 CO2 排出量と旅行速度の関係

※ 出典：国土交通省資料

### 3. 広報を活用したモビリティ・マネジメントの実施

#### (1) KBS 京都ラジオリスナーを対象とした MM の実施

##### 1) 実施概要

- ・ 放送エリア人口1,961万人を有するKBS京都ラジオと連携することにより，番組中に7分程度（4回）の公共交通による京都観光促進のコーナーを設置し，藤井聡京都大学教授と番組のパーソナリティとの対談形式による情報を提供した。

##### 2) 実施内容

###### ア 実施時期

- ・ 11月6日，13日，20日，27日 計4回（午前8時～約7分間程度）

###### イ 放送内容

- ・ 毎回の放送で「クルマでの観光は，今ひとつ。電車（あるいはバス）で観光してください！」という共通のメインメッセージを，京都市外の人々及び京都市内の人々にデータを交えながら伝えた。

コーナータイトル	「歩きまへんか，京のまち。～クルマで京都が見えますか？～
展開番組	「笑福亭晃瓶のほっかほかラジオ」
聴き手	笑福亭晃瓶（しょうふくていこうへい） 中村 薫（なかむら かおる）
出演	京都大学大学院工学研究科教授 藤井 聡（ふじい さとし）先生
メインテーマ	「クルマでの観光は，今ひとつ。 電車（あるいはバス）で観光してください！」
第1回のテーマ	「データで見る“クルマで来ても大渋滞”」
動機付け情報	クルマで来ても大渋滞。クルマで来ても楽しむ時間がない（データ紹介）
第2回のテーマ	「歩いてわかる，京都の魅力」
動機付け情報	京都は，歩いて初めてその魅力がわかる。京都の観光が楽しくない．．．と思ってしまう（データ紹介）
第3回のテーマ	「京のまちを歩いてエコう（行こう）」
動機付け情報	クルマで来ても大渋滞。京都観光で4，5時間クルマに乗るだけで，一夏クールビズで頑張った減らしたCO2とほぼ同じ量がでてしまう．．．（データ紹介）
第4回のテーマ	「楽しみましょ，京のまち」
動機付け情報	クルマで来ると大渋滞。結局楽しくない。環境にも，京都の景観にも悪影響。普段クルマを使っている人は地域への愛着も低い。どうしてもクルマでの人はパークアンドライドがお勧めです。

### 3) 調査結果

#### ア リスナーからの感想

##### ① 調査概要

- ・ 番組のパーソナリティが生放送の番組中に番組に対する感想等をハガキやFAX, メールにて募集を行った。

##### ② 募集内容

- ・ 京都の渋滞に対して, 思うこと
- ・ 歩いてわかった, 京都の良いところ
- ・ 先生への質問
- ・ コーナーを聴いての感想

##### ③ 調査結果

- ・ 複数のリスナーから番組に対する好意的な感想が寄せられた。
  - ◎ 庶民的でわかりやすいコーナーだった。今後もわかりやすくおもしろい話を楽しみにしている。(右京区 女性)
  - ◎ クルマをやめてバスで, 歩きで, 自転車で観光しようという話は本当によい。スピードがゆっくりなほどいろんなものが見えてくる。(寝屋川市 女性)
  - ◎ 京都へ良く出かける。朝市の時に御所にクルマを置いて歩いた。健康のために常に歩くようにしている。(枚方市 男性)
  - ◎ クルマを使うと灯油 18 リットル消費しているという数字で表現されると実感が沸き怖い。(彦根市 不明)
  - ◎ 是非レギュラーのコーナーをつくって, 毎週先生に登場してもらいたい。(右京区 女性)

#### イ 訪問ヒアリング調査

- ・ 「リビングQ高槻・茨木」の効果検証として実施した訪問ヒアリング調査に併せて, 高槻・茨木駅周辺の世帯を対象に番組に関するヒアリング調査を実施した。

##### ① 調査概要

- ・ P16～参照

##### ② 調査項目

- ・ 番組の聴取について  
「KBS 京都ラジオ」の「笑福亭晃瓶のほっかほかラジオ」では, 11月13日(金)と20日(金)の朝8時から, 「クルマと公共交通の関係」などについて, 京都大学・藤井教授の放送がありました, お聴きになりましたか?
- ・ 京都へのマイカー来訪意識  
「京都へは, マイカーで行くのは, やめよう」というお気持ちはございますか?

③ 調査結果

◆ 番組の聴取について

約2割が番組を「聴いた」と回答

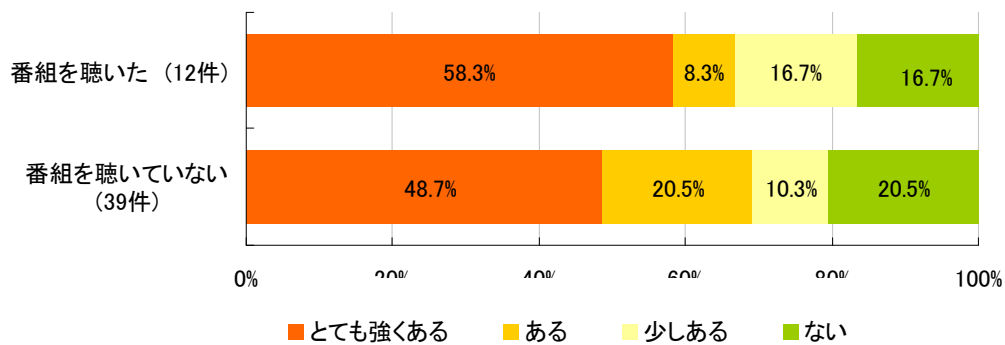
問7 KBS京都で「クルマと公共交通の関係」の放送を聴きましたか？

	(件)	(%)	
1. はい	13	19.1	
2. いいえ	46	67.6	
不明・無回答	9	13.2	
合計	68	100.0	

◆ 番組の聴取と京都へのクルマでの来訪意識

番組を「聴いた」人の方が京都へのマイカー来訪を控えようという意識が強い

- ◆ 「KBSラジオで『クルマと公共交通の関係』の放送を聴きましたか」と「京都へ行くのにマイカーはやめようという気持ちはありますか」とのクロス集計



※ 不明・無回答を除く集計結果



## (2) リビング高槻・茨木読者を対象とした MM の実施

### 1) 実施概要

- ・ 一般家庭に集中的に配布され、主婦層に効率的にアプローチでき、クチコミ効果も期待できるリビング新聞を活用し、京都へのマイカー観光が比較的多い地域である高槻・茨木市周辺地域を対象として、クルマ以外での京都観光を勧める記事を掲載し、に約15万部を配布した。

### 2) 実施内容

#### ア 実施時期

- ・ 11月7日（冬どなり号）「リビングQ高槻・茨木」12面への記事掲載

#### イ 掲載内容

見出し	クルマで京都が見えますか？ ～京都へのお出かけは、クルマよりも電車の方が、ゆったり楽しめます～
上段	京都へは「電車」で来るのが「得」をする4つの証拠 渋滞、移動時間、滞在箇所、満足度等のデータを用いて情報提供
中段	メインメッセージ 京都へは「電車」で来るのが、結局「お得！」
下段	電車・バスのお得情報、行政、学識経験者メッセージ、KBS 京都ラジオでの取組紹介、パークアンドライド情報 等

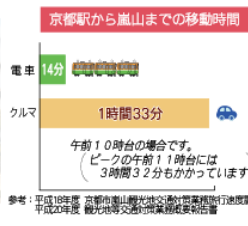
(PR)

# クルマで京都が見えますか？

～京都へのお出かけは、クルマよりも電車の方が、ゆったりと楽しめます～

11月、京都の嵐山や東山などの観光地は、紅葉まっ盛りです。京都市内の観光地や「まちなか」は、クルマでたいへん混雑しています。皆さんも、京都観光はクルマで行ってみようと思われているかもしれませんが、クルマで京都を観光した人は、意外に、「楽しい！」という結果があります。クルマで京都へ観光に行こうとしている皆さん、クルマで京都が見えますか？

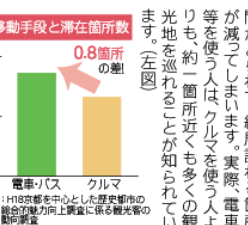
観光地におけるモビリティマネジメントに関する検討部会  
(事務局：近畿運輸局・京都市・奈良市)



**証拠1 大渋滞**  
クルマで京都へ観光に行かれる観光地では大渋滞。例えば、京都駅から嵐山まで、鉄道なら14分ですが、クルマを使うと、休日なら1時間半以上かかる事がありません。(左図)ピーク時は、3時間以上かかる日があります。

**京都へのお出かけ**  
クルマで出なければ、ガソリン代だけで、京都へはクルマで行くのが得です。とお考えの方もいらっしゃると思いますが、特に家族が多いと、電車で行くよりも電車賃がかさむ。とお考えの方も多いかも知れません。  
しかし、実はクルマで京都に出かけても、あまり楽しい思いができません。結局「損」をしてしまう、という色々な「証拠」があることを存じ置きましょうか？ここでは、そんなデータをいくつか紹介しましょう。

**証拠4 クルマで来ると京都が「見えない」**  
「～して、クルマで来ると、移動ばかりで京都が来れないのよ。実際、クルマで来た人は京都を楽しめていない」という調査結果が得られています。(下段中図)以上、いかがでしたでしょうか？

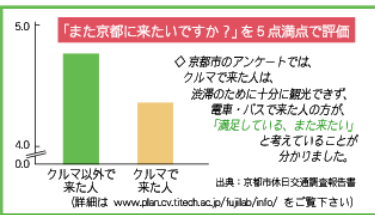


**証拠3 「行ける場所」が一箇所少ない**  
クルマでは、移動「ばかり」に時間がたつて、結局訪れる箇所が減ってしまいます。実際、電車等を使う人は、クルマを使うよりも、約一箇所近くも多くの観光地を巡れることが知られています。(左図)

**証拠2 楽しむ時間が短い**  
そんな渋滞が数多くありますから、クルマで京都へ観光に行くと、結局移動時間ばかりになり、ゆくりとお寺や神社、公園で楽しむ時間が少なくなってしまう。例えば、クルマでの観光は公共交通を使った観光に比べて、30分以上も滞在時間が少ないことが分かっています。

## 京都へは、「電車」で来るのが、結局「お得！」

**クルマと環境**  
実は！クルマを使うだけで、あなたが排出するCO<sub>2</sub> (二酸化炭素・地球温暖化ガス) がどれくらいご存知ですか？  
1日たった10分クルマに乗るだけで、1年間で約600kgものCO<sub>2</sub>が出てしまいます。それは、蛍光灯を1時間使用する量の約300倍！  
つまり、環境にやさしい暮らしのためには、クルマの利用をできるだけ少なくすることがとても大切なのです。



と、クルマで京都に来てしまいがちなのですが、そうすると結局は渋滞ばかりで、京都をゆくり楽しめず、「損」をしてしまう、ということが客観的なデータからも示されているのです。その点、クルマで京都に来れば、地下鉄・バスやJR、阪急、京阪等を使って渋滞を気にせずにゆくりと京都を回るができます。  
京都へは是非電車でおこしやす！  
(なお、高槻・茨木地域から京都への観光については、下記の情報をご覧ください。)

**電車・バスのお得情報**

- 電車・バス利用のコツ：京都市観光局の「京都観光」アプリをダウンロードし、観光地やバス路線の情報を確認できます。
- JR 京都駅へは、新快速で約13分、880円
- 高槻駅から京都駅へは、特急で約22分、4,500円
- 高槻駅から京都駅へは、普通で約32分、2,800円
- 茨木駅から京都駅へは、特急で約42分、6,500円
- 茨木駅から京都駅へは、普通で約52分、4,500円
- 河原町駅へは、徒歩で約21分、2,000円
- 嵐山駅へは、徒歩で約26分、2,000円
- 高槻市駅から京都駅へは、特急で約24分、2,800円
- 高槻市駅から京都駅へは、普通で約32分、2,800円
- 阪急 嵐山一日周遊バス(阪急線) 約28分、2,800円
- 発売期間：2009年10月1日～2009年12月23日
- 発売額：大人1,000円
- 有効期間：お持ち帰り。日、お一人様1限り
- 阪急線全線(南口高槻線を除く)嵐山・嵐山本線、北野線が乗り降り自由(西方面の乗り降りは別途料金がかかります)
- 電話：075-7414141
- URL: <http://fukuoka.jp/kyoto/kyoto/kyoto/kyoto/kyoto/>

**京都市交通局**

- 京都観光一日一回乗車券
- 発売期間：通年
- 発売額：一日券 大人1,000円(小児600円)
- 京都バス、地下鉄全線、京都バス(一部路線を除く)が一日乗り降り自由(寺社の参拝優待や施設の利用割引特典がガイドマップに付いています)
- 秋の観光シーズンに地下鉄丸太線や金閣寺、願王寺、清水寺などの市バスを大増発します。
- URL: <http://www.kyotokyo.jp/>
- 携帯電話で市バス・地下鉄を使おう！  
この目的地までの行き方や所要時間、運賃などが確認できます。
- QRコード

**KB京都ラジオ(One-kyoto)**  
「京都観光」の魅力を伝えるラジオ番組です。毎月1回、午前9時から午後10時までの放送。11月13日(土)10時開始の「京都観光」の魅力を伝えるラジオ番組です。詳しくは <http://www.kyoto-radio.jp/>

**永井 聡 教授**  
京都大学 藤井 聡 教授  
京都の魅力を歴史文化、産業、食、知恵、和の精神など、多岐にわたる観点から、五感でゆくりと体感できる「見る観光」から「味わう観光」へ。京都の旅の醍醐味は、ここにあります。

京都の魅力を歴史文化、産業、食、知恵、和の精神など、多岐にわたる観点から、五感でゆくりと体感できる「見る観光」から「味わう観光」へ。京都の旅の醍醐味は、ここにあります。

**バスと電車でのECOクルマ!**  
京都観光にエコでお出かけのヒントを！  
京都市内の1日乗車を提示する上乗車券でおトクな特典！  
2008.8.2010.3  
主催：京のアンテナ21フォーラム 問合せ：TEL.075-647-5555

どうしてもクルマでしか来られない方は、パーク&ライドにされてはいかがでしょうか？  
京都市では、秋の行楽シーズンに、市内への自動車流入を抑制し、観光地を中心とした交通渋滞の緩和を旨とした取組として、マイカーから電車、バスなどの公共交通機関に乗り換えて目的地まで移動する「パーク&ライド」を実施します。  
●お問い合わせ：京都市都市計画局 歩くまち京都推進室 TEL.075-222-3483  
●詳しくは <http://www.city.kyoto.jp/tokei/trafficpolicy/kankochi/> をご覧ください！



図 11 11月7日(冬どなり号)「リビング Q 高槻・茨木」12面掲載「クルマで京都が見えますか？」

### 3) 調査結果

#### ア リビングファンを対象としたアンケート調査

##### ① 調査概要

- ・ 高槻・茨木に在住するリビングファンを対象にFAXにてアンケートを配信し、FAXにて回収を行った。

※リビングファンとは、リビング新聞をよく読んでいてリビング新聞を作ることを手伝ってくれる「素の生活者」としてサンケイリビング新聞社に登録している一般の主婦の通称である。

##### ② 実施時期

- ・ 11月6日（金）～11月9日（月）

##### ③ 配布・回収状況

配布	回収	回収率
182件	76件	41.8%

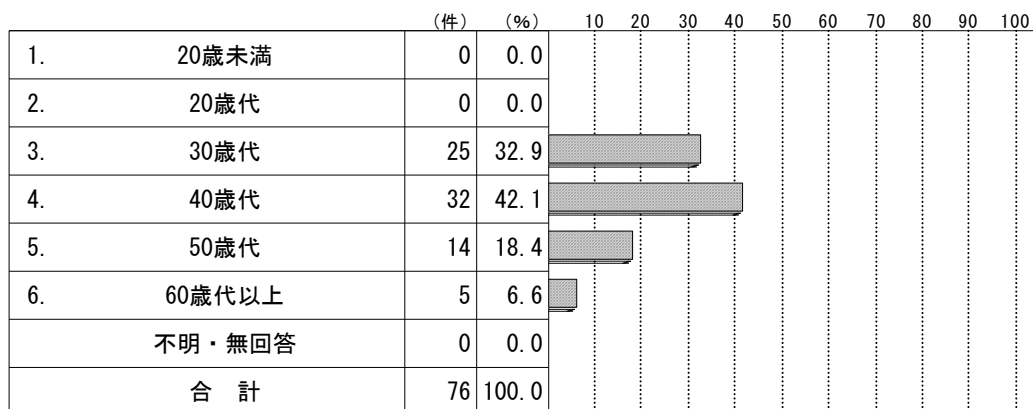
##### ④ 調査項目

- ・ 回答者属性（年齢）
- ・ 記事の印象
- ・ 記事の閲覧状況
- ・ 記事の話題性
- ・ 記事の作り方や表現について（興味、見やすさ、わかりやすさ）
- ・ 記事を読んだのクルマと公共交通、環境に対する意識
- ・ 次回の京都来訪手段
- ・ 記事を見ての感想（自由記述）

##### ⑤ 調査結果

###### ◆ 回答者属性

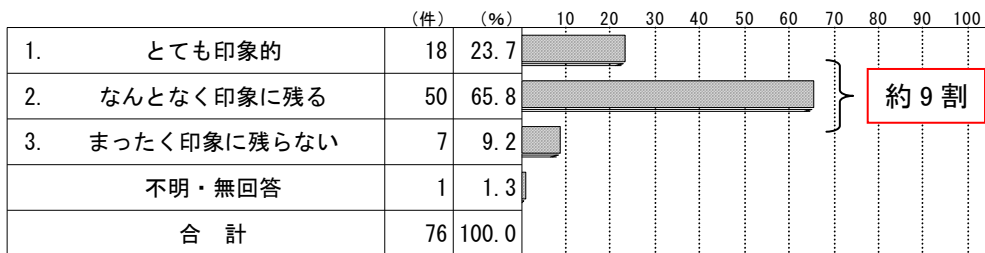
問1 年齢



◆ 記事の印象

約 9 割が記事について「印象に残る」と回答

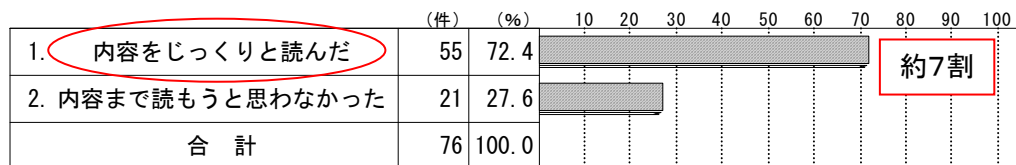
問2 「クルマで京都が見えますか？」の印象は？



◆ 記事の閲覧状況

約 7 割が記事の「内容をじっくりと読んだ」と回答

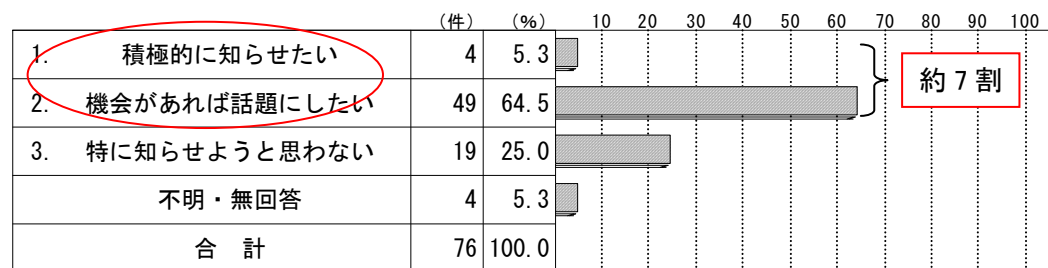
問3 「クルマで京都が見えますか？」は読む気をそそられたか？



◆ 記事の話題性

約 7 割が記事の内容を他の人に伝えたいと回答

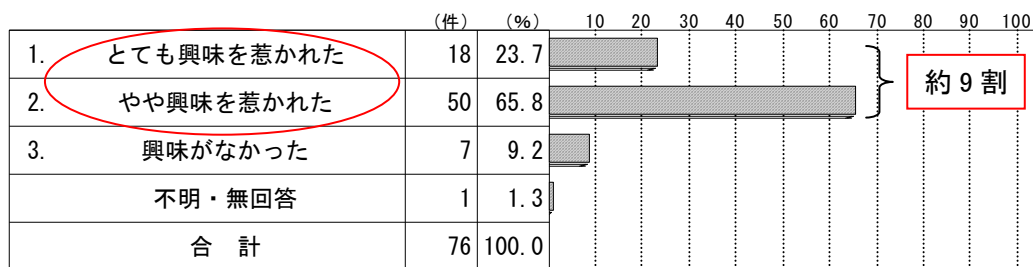
問4 「クルマで京都が見えますか？」の内容を知人に知らせようと思ったか？



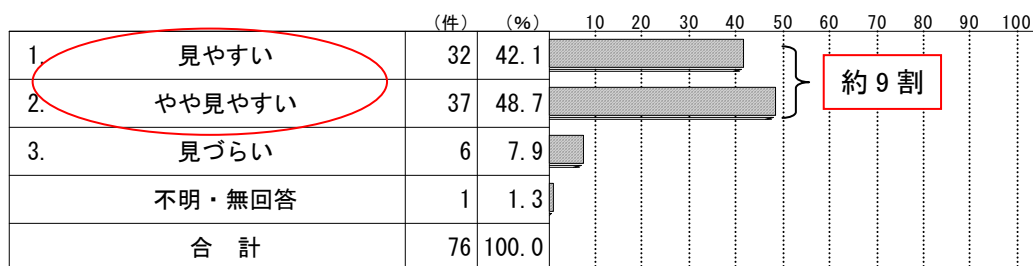
◆ 記事の作り方や表現について

約 9 割が記事に興味を惹かれたと回答  
 約 9 割が記事を「見やすい」と回答  
 約 6 割が記事を「わかりやすい」と回答

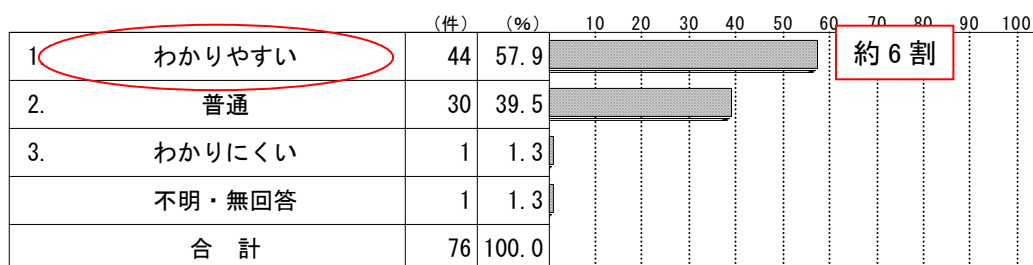
問5 記事の内容にどれくらい惹かれたか？



問6 この記事は見やすいか？



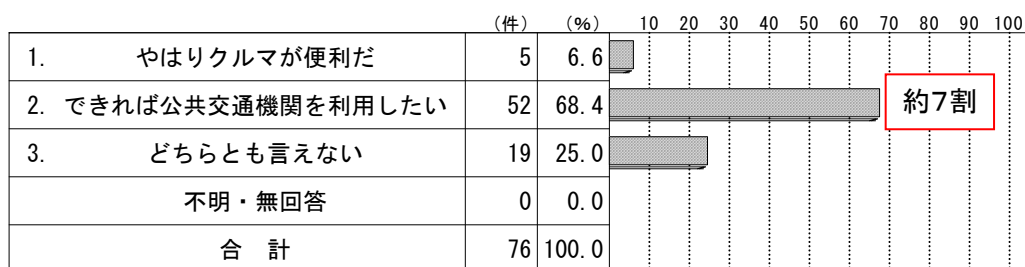
問7 この記事の内容はわかりやすいか？



◆ 記事閲覧後のクルマでの京都観光に対する意識

約 7 割が「できれば公共交通機関を利用したい」と回答

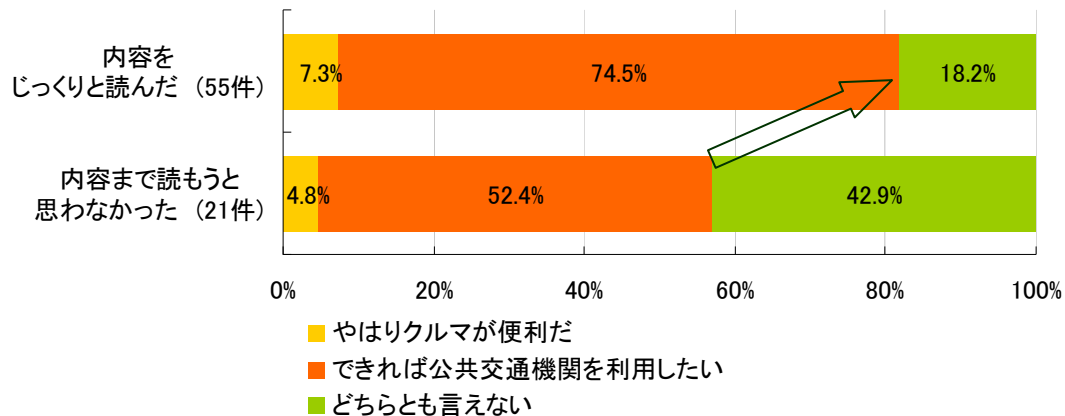
問8 クルマを観光に利用することをどう思うか？



◆ 記事の閲覧状況とクルマでの京都観光に対する意識

記事の「内容をじっくり読んだ」回答者の約 7 割が「できれば公共交通機関を利用したい」と回答し、その割合は「内容まで読もうと思わなかった」回答者より約 2 割高い。

- ◆ 「クルマで京都が見えますか？」の記事は読む気をそそられましたか？」と「クルマを観光に利用することについて、どのように思いますか？」とのクロス集計

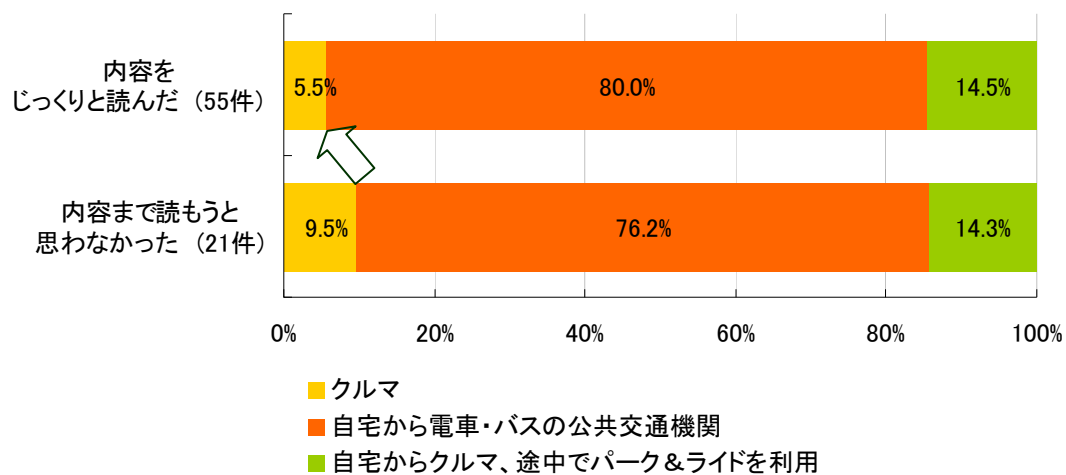


※ 不明・無回答を除く集計結果

◆ 記事の閲覧状況と次回の京都来訪手段

記事の「内容をじっくり読んだ」回答者は「京都への観光に『クルマ』で移動しようと思う」と回答する割合が半減

- ◆ 「クルマで京都が見えますか？」の記事は読む気をそそられましたか？」と「京都へ観光に行く際に、どのような移動手段を利用しようと思われましたか？」とのクロス集計



※ 不明・無回答を除く集計結果

◆ **記事を読んだ感想(自由記述)**

- ☺ 見出しが普通と違い，共感できる興味深い記事だった。
- ☺ クルマと比べたことがなかったので新鮮だった。
- ☺ 京都へクルマで行って渋滞にはまり嫌な経験をしているので記事に共感できた。
- ☺ 観光関係の記事ならもっと景色のいい写真が載っていると目を引いたかもしれない。
- ☺ 京都を意識して，緑を基調としたのだと思うが，全体的にインパクトが弱い。
- ☺ 記事の内容は理解できるが，題名は率直に「京都観光は電車で」等とした方が分かりやすい。

イ 訪問ヒアリング調査

① 調査概要

- ・ 記事が掲載された「リビングQ高槻・茨木」配布エリアの一部地域である高槻・茨木駅周辺を対象に，調査員（男性3名，女性2名）の訪問によるヒアリング調査を実施した。
- ・ 訪問の際，諸事情により今は回答できないが，後日回答するとの申し出があった場合は，返信用封筒にアンケートを入れてポストに投函した。
- ・ ヒアリング調査の回答率向上のため，事前に調査員の訪問を告知するハガキを投函するエリア（高槻A・茨木A）を設定し，その効果を検証するために，告知ハガキを投函しないエリア（高槻B・茨木B）を設定し，同様のヒアリング調査を実施した。

② 調査対象

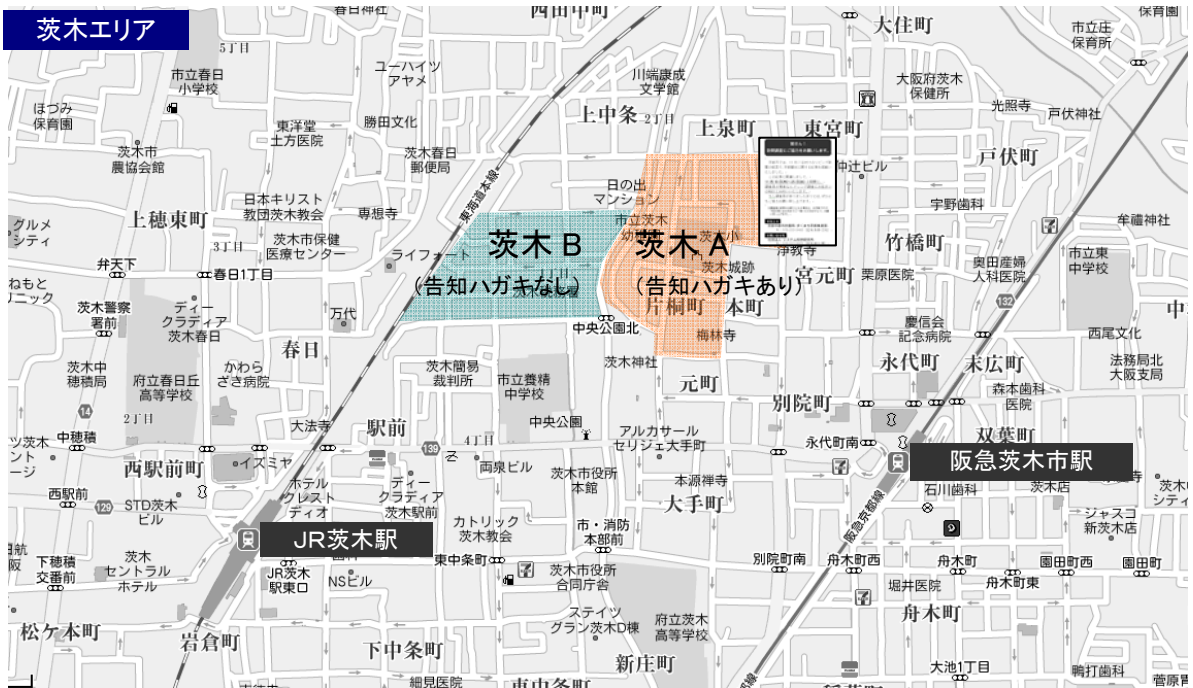


図 12 調査対象箇所 高槻・茨木駅周辺地区



### ③ 実施時期

- ・ 告知ハガキ投函 : 記事掲載から約10日後の11月18日, 19日
- ・ 訪問ヒアリング調査 : 記事掲載から約2, 3週間後の11月20日～11月28日

### ④ 配布・回収状況

	告知ハガキあり	告知ハガキなし	計
訪問計(=①+②+③)	947	508	1,455
A: 在宅計(=②+③)	316	241	557
①留守	631	267	898
②在宅ヒアリング	303	238	541
③在宅後日郵送	13	3	16
B: 回収計(=④+⑤)	157	67	224
④在宅ヒアリング	154	64	218
⑤在宅後日郵送	3	3	6
C: 回収率(=B/A)	49.7%	27.8%	40.2%
在宅ヒアリング(=④/②)	50.8%	26.9%	40.3%
在宅後日郵送(=⑤/③)	23.1%	100.0%	37.5%

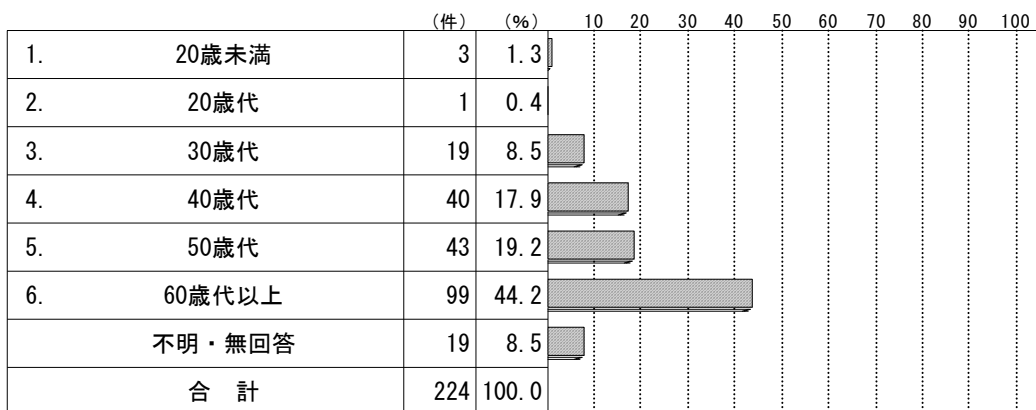
### ウ 調査項目

- ・ 回答者属性 (年齢, クルマ保有台数, 世帯人数)
- ・ 記事の閲覧状況
- ・ 記事の記憶
- ・ 記事の内容の記憶
- ・ 普段のクルマ利用について
- ・ 次回の京都来訪の手段

### エ 調査結果

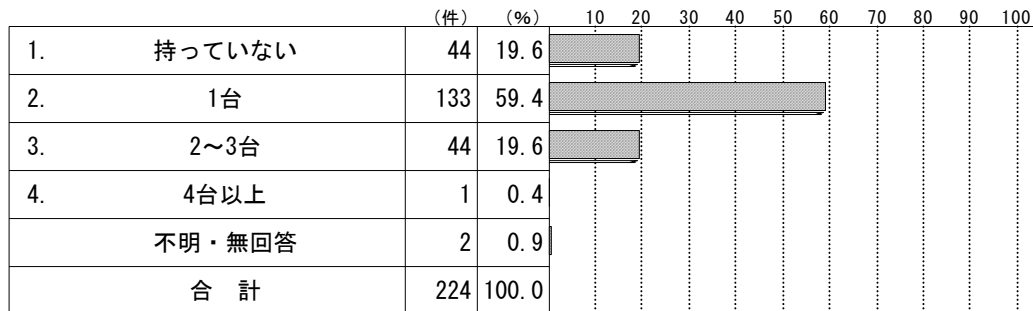
#### ◆ 年齢

問10 年齢



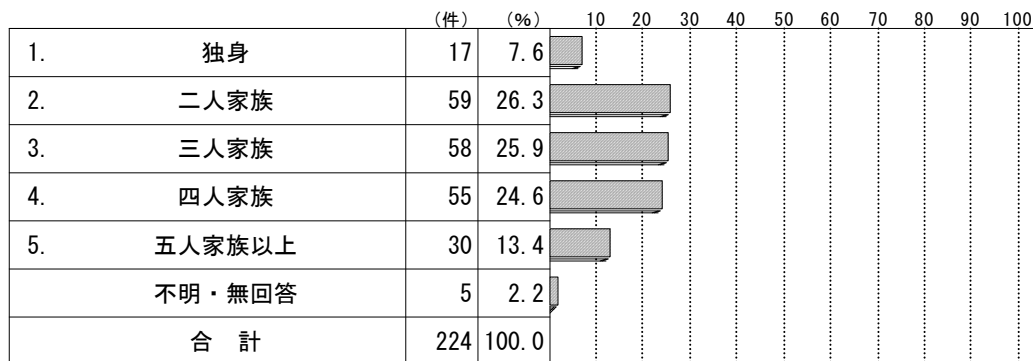
◆ クルマ保有台数

問8 クルマの保有台数は？



◆ 世帯人数

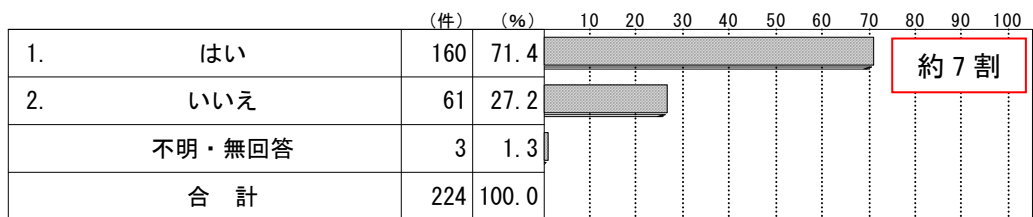
問9 何人家族ですか？



◆ 記事の閲覧状況

約7割が「リビング新聞」を「見た」と回答

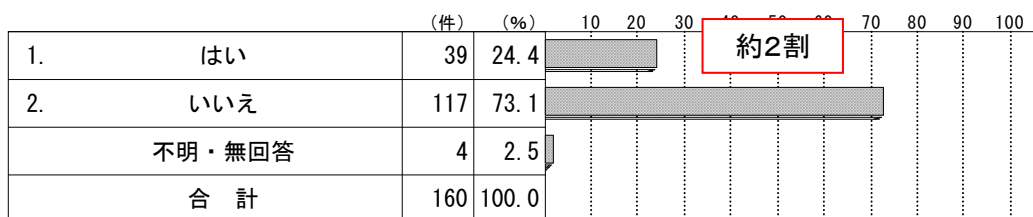
問1 11月7日（土）発行の「リビング新聞」を見ましたか？



◆ 記事の記憶

「リビング新聞」を「見た」と回答した人の4人に1人が記事を「覚えている」と回答

問2 「リビング新聞」のP12の観光に関する記事を覚えていますか？

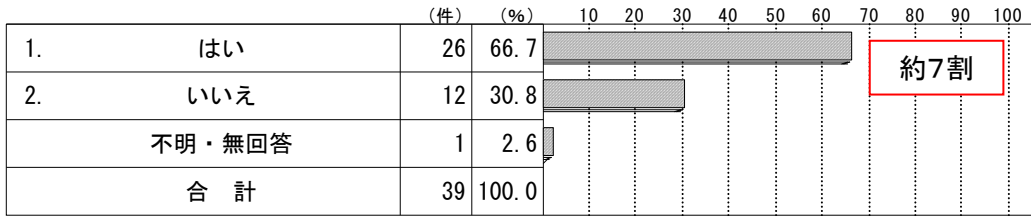


※問1で「リビング新聞」を「見た」と回答した160件のみ

◆ 記事の内容の記憶

記事を「覚えている」人の約7割が記事の「内容を覚えている」と回答

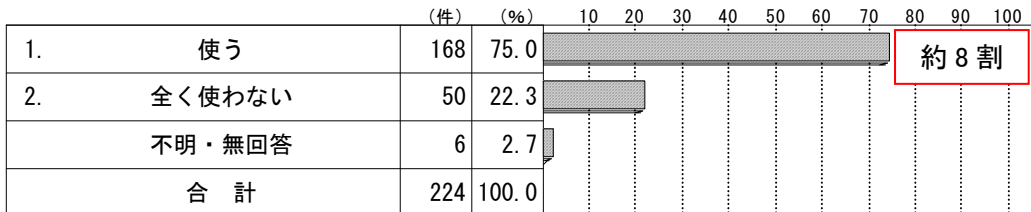
問3 この内容を覚えていますか？



◆ 普段のクルマ利用について

回答者の8割弱がクルマを普段「使う」と回答

問4 クルマを普段使いますか？

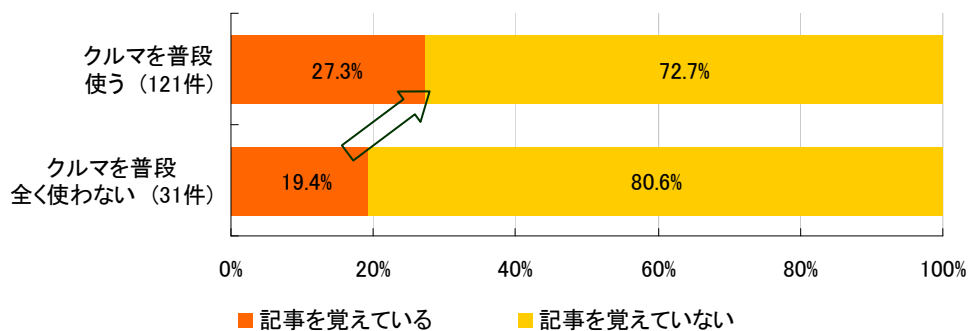


◆ 記事の記憶と普段のクルマ利用について

クルマを普段「使う」と回答した人の方が、記事を「覚えている」割合が約1割高く、クルマ利用者の印象に残る記事であった可能性が示唆される。

◆ 「普段クルマを使いますか？」と

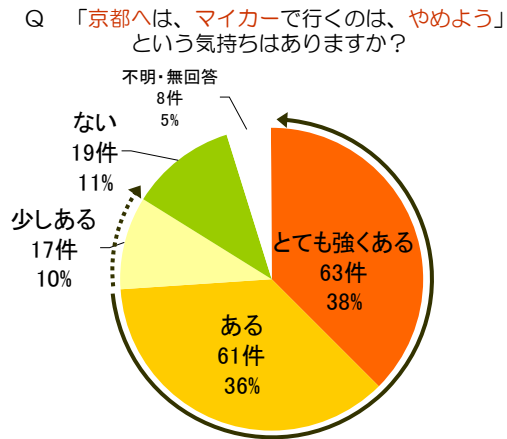
『リビング新聞』P12の京都観光に関する記事を覚えていますか？」のクロス集計



※ 不明・無回答を除く集計結果

◆ 次回の京都来訪手段

クルマ利用者の 74%～84%が京都へは、マイカーで行くのをやめようと思う、と回答



※ 問4で「クルマを普段使う」と回答した168件のみ

### (3) 旅行雑誌(るるぶFREE)読者を対象としたモビリティ・マネジメント

#### 1) 実施概要

- ・ 京都市内の宿泊施設に設置されている無料広報誌「るるぶFREE京都秋/冬'09(以下、るるぶFREE京都)」の紙面の1/4程度を用いて、公共交通と自動車CO2排出量の違いなどの情報を提供し、ハガキサイズのアンケートを配布し、情報を見たことによる意識・行動の変化を調査した。

#### 2) 実施内容

- ・ クルマよりも公共交通での京都観光が「得」であることを、京都駅から嵐山まで公共交通と自動車で行った場合の所要時間、CO2排出量の違い、料金の違いのデータを用いて分かりやすく示した。



情報掲載覧

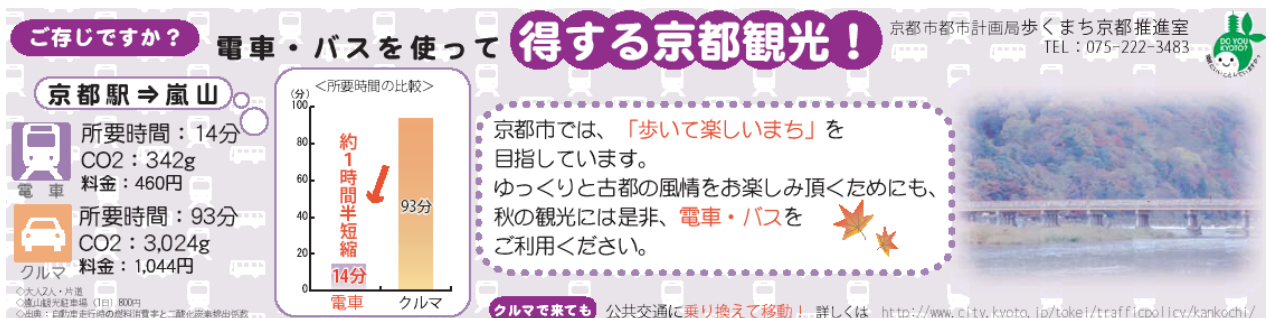


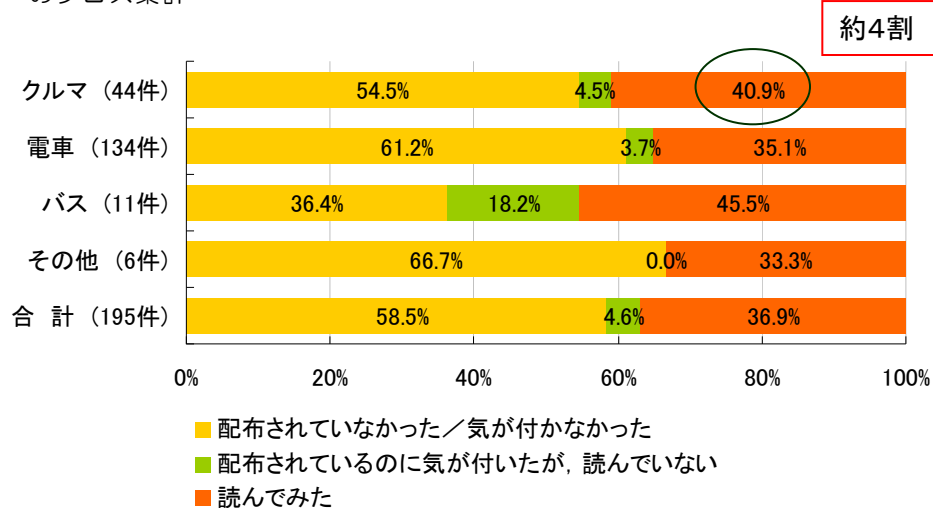
図 13 「るるぶ FREE 京都」掲載情報

### 3) 調査結果

#### ◆ 京都への来訪手段とるるぶ FREE 京都の閲覧率

クルマ利用者の約 4 割がるるぶ FREE 京都を「読んだ」と回答

- ◆ 「どのような手段で来ましたか？」とるるぶ FREE 京都 P3 の『電車・バスを使って得する京都観光！』をご覧になりましたか？」のクロス集計

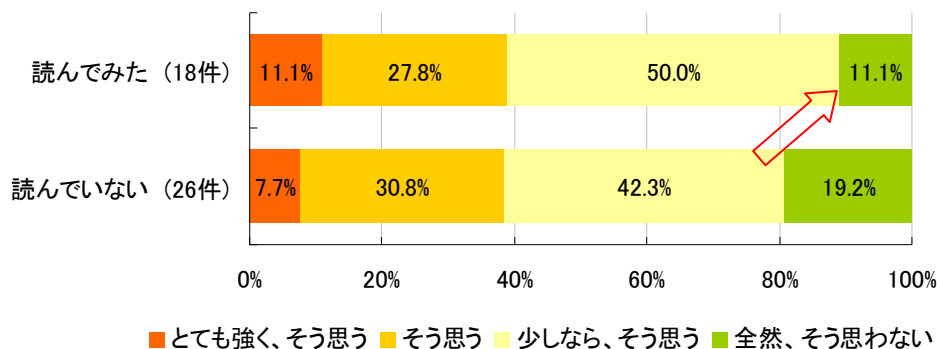


- ※ るるぶ FREE 京都が配布されている 9 施設のみを対象とした設問
- ※ 不明・無回答を除く集計結果

#### ◆ クルマ利用者のるるぶ FREE 京都の閲覧状況とクルマでの京都観光に対する意識

クルマ利用者のうち、るるぶ FREE を「読んだ」人は「クルマでの京都観光をやめた方が良い」と思う傾向が高い

- ◆ 「るるぶ FREE 京都 P3 の『電車・バスを使って得する京都観光！』をご覧になりましたか？」と「本来なら、クルマでの京都観光はやめた方が良いと思いますか？」とのクロス集計



- ※ るるぶ FREE 京都が配布されている 9 施設のみを対象とした設問
- ※ 不明・無回答を除く京都への来訪手段に「クルマ」と回答した人のみの集計
- ※ 「読んでいない (26 件)」は選択肢「配布されていない／気が付かなかった (24 件)」と「配布されているのに気が付いたが、読んでいない (2 件)」を合算して集計